

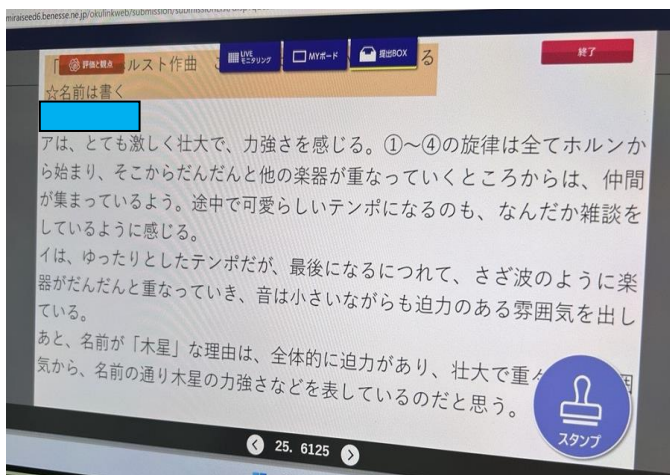
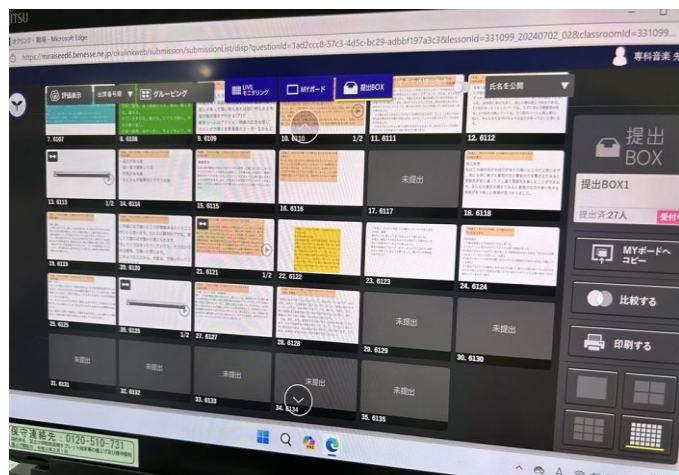
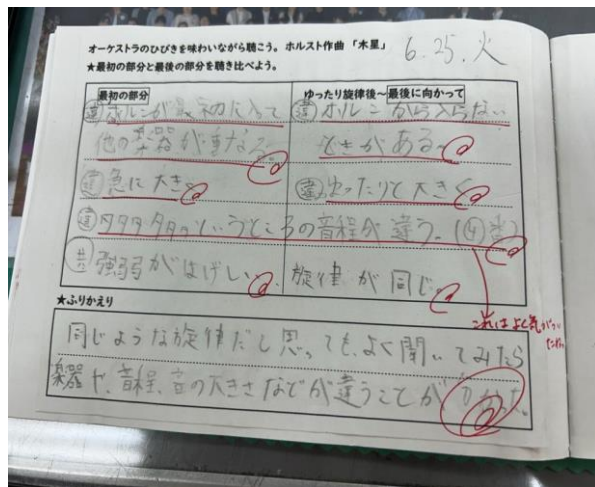
■湯島小学校 6年 音楽「いろいろな音のひびきを味わおう」

授業のねらい

- 旋律の繰り返しや楽器の音色の変化、楽器の組み合わせによるひびきの変化を味わいながら「木星」のよさについて自分の考えをまとめ、友達と共有する。

タブレット端末活用の工夫／教育データ活用の工夫

- 全4時間の中の4時間目に行った。
- 1時間目で旋律の反復や楽器の音色の変化を聴き、2、3時間目で曲全体をとらえ、4時間目で自分の考えをまとめ友達と話し合った。4時間目では全体鑑賞ではなく、オクリンクに貼り付けた音源を個人で聴き、自分だけの鑑賞時間を設定した。
- 1・2時間目で聴き取ったことや感じ取ったことは手書きのノートにまとめ、その内容も活用しながら自分の考えをオクリンクに入力し、友達と共有した。



児童の様子

- 全体鑑賞では聴きたい部分を聴き直すことができなかった。しかし、個人鑑賞では、自分で自由に鑑賞したい部分を絞ることができ、様々な意見や考えをもつことができていた。

成果

- 全体鑑賞の後に、個人鑑賞を行ったことで自然と何度も一つの曲を鑑賞する時間を確保することができた。また、1・2時間目の学習で出てきた考えや疑問などをノートにまとめていたことで、個人での活動の際に、書くことが何も思いつかないという児童の姿は少なかった。
- さらに、個人鑑賞は全体鑑賞とは違い、友達の表情や雰囲気がないまま、自分だけの世界に没頭する姿がみられた。全体を通して鑑賞する児童や部分的に鑑賞する児童など多様な鑑賞活動が行われ、まとめの際にも多様な意見や考えが出てきたため、共有時のやりとりが活発化した。

課題

- タブレット端末での個人鑑賞では、イヤホンがなかったため、どうしても音が混じり合う瞬間が出てきてしまった。教室内でさらに個人の世界に没頭するためには、場所の検討も必要であると感じた。